

## 2021 年度中堅職員ステップアップ研修（1）

主催：公益社団法人日本図書館協会 企画・担当：研修事業委員会

1.日程：2021年10月25日(月)～12月7日(火)[7日間12科目] ※詳細は裏面日程表参照

2.開催方法：全科目オンライン(Zoom)で開催します

3.対象：司書・司書補資格取得後、図書館勤務経験3年以上(2021年10月1日現在)

※臨時職員等の場合は年間実労働時間の合計が概ね1500時間を1年として換算

※図書館勤務経験：図書館現場での勤務経験年数を指します

※研修内容は、公共図書館向けです

4.定員：20名 ※部分受講は2019年度部分受講者の未受講科目受講に限り受付します

5.受講にあたっての留意事項：

- (1)受講にあたってはZoomが使用できるインターネット環境とパソコン、webカメラ、マイクが必要です。集中して研修に取り組める環境で受講するようにしてください。事務局からの連絡はE-mailで行います。
- (2)申込前に受講できる環境か確認する「事前接続確認日」を設けます(7/19を予定。参加は任意)。参加方法等詳細は日本図書館協会HP研修事業委員会のページをご確認ください。
- (3)受講決定者を対象に「オンライン受講のオリエンテーション」を開催します。(参加必須。実際に受講する場所・環境にて参加してください。)
- (4)科目によっては講師から課題が出されることがあります。未提出の場合は、欠席として扱います。
- (5)オンラインでのステップアップ研修開催に際し、今後も研修をより良いものにしていくために当日の様子を録画し、ステップアップ研修事業の検討材料としますのでご了解ください。その他の目的での利用は行いません。また検討後、映像は事務局で責任をもって消去します。

6.受講料：下記のとおり

受講単位	一般	正会員 ※
全科目受講	35,000円	20,000円
部分受講 1科目 ※	3,000円	2,000円

※正会員：個人会員および施設等会員。施設等会員のうち施設会員Aは5名、施設会員Bは4名、施設会員Cは2名まで受講できます。

※部分受講は2019年度部分受講者の未受講科目受講に限り受付します。

※受講料お支払い後にキャンセルをされても返金はいたしません。

7.申込方法：HPから申込書をダウンロードして、必要事項を記入し、E-mailでお申し込みください。

申込を受理しましたら確認のE-mailを必ず送ります。申込後3日以上たっても連絡のない場合はご一報ください。

8.締切：2021年8月20日(金)(必着) \*定員になり次第締め切り

9.受講者の決定：研修事業委員会で参加条件を満たしているか確認し、受講者を決定します。8月27日頃に通知書の発送を予定しています。

10.修了証の交付：全科目を受講した方には、修了課題を提出していただき、審査の上、修了証を交付します。なお、部分受講の場合は、連続する2年間で全科目を受講した方が、修了課題提出の対象となります。修了した方のお名前は『図書館雑誌』に掲載いたします。

11.問合せ・申込先：日本図書館協会 研修事業委員会担当

(〒104-0033 東京都中央区新川1-11-14 E-mail:kenshu@jla.or.jp TEL:03-3523-0811(代表))

■お知らせ：

・定員を例年よりも少なくして募集いたします。また、聴講生の募集は行いません。ご了承ください。

## 日 程 表

回	研修日	時間	領域	区分	科目名	講師(所属 2021.6現在)
<b>オンライン受講のオリエンテーション 10/11 (月)13:30-</b> (参加必須。実際に受講する場所・環境で参加してください。)						
1	10/25 (月)	14:00 -16:30	領域 2	A①	図書館政策の動向と図書館経営	松本 哲郎* (市原市立中央図書館)
2	10/26 (火)	14:00 -16:30		A③	図書館運営の評価と指標	蓑田 明子 (東大和市役所)
3	10/27 (水)	9:30 -12:00		C①	コレクションづくりの考え方	田中 伸哉 (白河市立図書館)
4		14:00 -16:30		C②	コレクションづくりの実際	
5	11/16 (火)	9:30 -12:00	領域 3	/	現場で活かす「やさしい日本語」	木下 理仁 (かながわ開発教育センター)
6		14:00 -16:30	領域 1	B	図書館利用に障害のある人へのサービス	野口 武悟 (専修大学)
7	11/17 (水)	9:30 -12:00	領域 2	B②	レファレンスインタビューの方法	茶谷 えりか* (愛荘町立愛知川図書館・ 秦荘図書館)
8		14:00 -16:30	領域 1	A	図書館サービスと著作権	長谷川 清 (さいたま市立武蔵浦和図書館)
9	12/6 (月)	9:30 -12:00	領域 2	B③	レファレンスクエスチョンの処理	小熊 ますみ (埼玉県立熊谷図書館)
10		14:00 -16:30		B①	レファレンスツールの評価	五十嵐 花織 (調布市立図書館)
11	12/7 (火)	9:30 -12:00		A②	図書館のサービス計画	萬谷 ひとみ (新宿区立中央図書館)
12		14:00 -16:30	領域 1	C	図書館の自由	津田 さほ (鎌倉市中央図書館)

- ・ 領域 1～3 は次のとおりです。  
 領域 1: 社会の変化に対応する図書館サービス(3 科目)  
 領域 2: 高度かつ専門的な図書館の知識・技術の向上(8 科目)  
 領域 3: 図書館の理解を深めるための関連トピック(1 科目)
- ・ \* は日本図書館協会認定司書です。

詳細は日本図書館協会 HP 研修事業委員会のページでご確認ください。  
<http://www.jla.or.jp/> 日本図書館協会 > 委員会 > 研修事業委員会